



没後 70 年 南薫造展Ⅲ 「洗練の美—日常にひそむもの」展の開催について

呉市が生んだ日本近代洋画の巨匠・南薫造(みなみ・くんぞう)。その生家とアトリエが、呉市安浦町で安浦歴史民俗資料館(南薫造記念館)として一般公開されています。2020(令和2)年の南薫造 没後 70 年を記念する三部構成の特別展の、第三部を開催します。

■近年寄贈された作品を中心に、初公開を含む約 100 点を展示・公開します!

「印象派風」と評される、輝く光に満ちた色彩で多くの作品を残した南薫造。何気ない日常の風景や人々の暮らしの中から「美」をすくい取り、ゆたかな感性で描いた南の作品は慈愛にあふれ、温かく詩情に満ちています。

本展では、南が目にとめたであろうこれらの美しいものたちに焦点を当て、私たちの生活の中にひとときの潤いと安らぎを与えてくれる珠玉の作品を紹介します。また、西日本豪雨災害復興支援事業として、平成30年の西日本豪雨災害で被災し、現代の修復技術で見事によみがえった作品をあわせて展示します。



《卓上の枇杷》



《雛げしと葱坊主》



《赤い盆といちぢく》

- 1 会 期 令和3年6月3日(木)～9月26日(日)
- 2 会 場 安浦歴史民俗資料館(南薫造記念館)
- 3 開館時間 9:00～16:30
- 4 展示内容 南薫造 絵画作品 約35点
- 5 観覧料 一般200円, 高校生120円, 小中学生80円
(呉市いきいきバス保持者, 呉市及び広島中央地域連携中枢都市圏に在住または通学の高校生以下無料)
- 6 開会式
 - 1 日 時 令和3年6月3日(木) 9時から(終了: 9時30分(予定))
 - 2 場 所 安浦歴史民俗資料館(南薫造記念館)

没後70年 南薫造展Ⅲ

洗練の美 日常にひそむもの



南薫造《桌上的枇杷》1948年頃

2021.6.3(木) - 9.26(日)

開館時間：9:00-16:30 (ただし8/21は20:00まで)

休館日：火曜日

観覧料：一般200(160)円,高校生120(100)円,小・中学生80(60)円

* ()内は20名以上の団体料金。呉市に在住、または通学する小・中・高校生は無料。

* 呉市いきいきパスをお持ちの方、障害者手帳等をお持ちの方は無料(要証明書)

* 広島中央地域連携中枢都市圏(竹原市・東広島市・江田島市・熊野町・海田町・坂町・大崎上島町)に在住または通学する小・中・高校生は無料。

南薫造記念館

KUNZO MINAMI MEMORIAL MUSEUM

〒737-2519

呉市安浦町内海南2丁目13-10

TEL(0823)84-6421

洗練の美 日常にひそむもの

南薫造記念館では、呉市安浦町出身の洋画家・南薫造(1883-1950)の没後70年を記念した特別展を三部構成で開催してきました。第Ⅲ期のテーマは「日常の美」です。何気ない日常の風景や人々の暮らしの中から「美」をすくい取り、ゆたかな感性で描いた南の作品は慈愛にあふれ、温かく詩情に満ちています。南が目にと留めたであろうこれらの美しいものたちは、日常が当たり前でなくなってしまった今日、私たちの生活にひとときの潤いと安らぎを与えてくれるでしょう。そして、すぐそこに美しいものがひそんでいることを教えてください。

また本展では、平成30年の西日本豪雨災害で被災し、現代の修復技術で見事によみがえった作品も紹介します。南が暮らした母屋や多くの名作が生み出されたアトリエなどもあわせてご鑑賞ください。



1 《薔げしと窓坊主》1946年頃



2 《小さな籠の野菜》制作年不詳



3 《朝顔》1948年頃



4 《赤い盆といちじく》制作年不詳

※いずれも南薫造記念館蔵

小企画①

南薫造が愛した音楽 (開催中) - 8月23日(月)

南が好んだマンドリンやヴァイオリンの楽譜, 愛蔵のレコードを展示。

南薫造と星野別荘 8月25日(水) - 12月20日(月)

南一家が毎年夏を過ごした星野別荘に関連する資料を展示します。

小企画②

美術家たちの交流 - 絵手紙を通して -

(開催中) - 6月28日(月)

南薫造と交流のあった美術家たちが交わした絵手紙を紹介します。

南家の絵はがきコレクション I

6月30日(水) - 11月23日(火・祝)

美しい木版で刷られた日本画絵はがきのコレクションを紹介します。

小企画③

南薫造と『白樺』 (開催中) - 7月26日(月)

南薫造が美術・文芸雑誌『白樺』に寄稿した自筆原稿などを展示します。

原爆の日によせて - 南薫造が見た「あの日」ほか

7月28日(水) - 2022年2月21日(月)

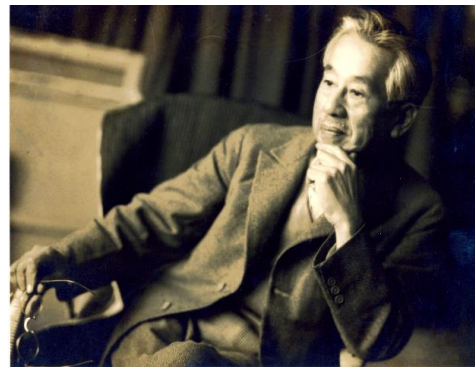
南薫造が郷里から目撃した原爆の様子を記した貴重な自筆原稿を紹介。

特別展示

安浦小学校児童絵画作品展

8月6日(金) - 9月5日(日)

南薫造記念館を舞台に描かれた安浦小6年生の絵画を一堂に展示。



南薫造

Kunzō Minami

広島県賀茂郡内海村(現・呉市安浦町)に生まれた南薫造は、東京美術学校(現・東京藝術大学)に学び、卒業後はイギリスに留学、フランスなどヨーロッパ各地で写生を重ねました。帰国後は文展、帝展などで作品を発表し、印象派風の光の表現を取り込んだ優雅で温かな画風が高く評価されました。帝国芸術院会員や帝室技芸員として活躍し、母校・東京美術学校では教授として後進の指導に当たりながら、多くの芸術家との交流を通じて日本洋画の発展に貢献しました。

関連イベント

① ミナミ・ド・マルシェ&マーケット

安浦町の特産品や手作りの品が多数出品されます。

日時: 6月5日(土)~6月13日(日)

マルシェは6月5日(土)9:00-11:00 ※雨天の場合6日に順延

マーケットは会期中の9:00-15:00 ※初日のみ11:00~

※出店者の詳細は決まり次第ホームページに掲載します

② 絵付けワークショップ「陶器に好きな絵を描こう！」

日時: 7月31日(土) ①10時~12時 ②14時~16時

定員: 各回とも16名(先着)

講師: 岩本道明(川尻町「岩屋工房」主宰, 陶芸作家)

対象: 小学生以上(小学生は要保護者同伴)

参加費: 1人1,200円~(使用する陶器により異なります)

③ 南薫造記念館で夏祭り! 土曜夜市&ナイトミュージアム

南薫造記念館を会場に土曜夜市を開催、あわせて記念館も開館延長します。夏の夜、アートと人が出会う縁日をお楽しみ下さい。

日時: 8月21日(土)17:00~20:00

参加費: 無料(記念館に入館する場合は入館料が必要)

④ ガーデン・コンサート 南薫造に捧ぐ~マリンバの調べ~

日時: 9月20日(月・祝)13:30~

演奏者: 安浦マリンバ教室レッスン生と石原有希子さん

参加費: 無料(入館料が必要) 定員: 20名(先着)

※①,③は申し込み不要。④は当日13時より整理券を配布します。

②は呉市文化振興課(0823-25-3462)までお申し込み下さい。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催情報等に変更が生じる場合があります。最新情報は呉市文化振興課までお問い合わせ下さい。

ご利用案内

■ 車利用の場合

呉市内から国道185号線を

竹原方面へ。

クレアライン呉ICより約60分。

無料駐車場10台有。

■ JR利用の場合

JR呉線安浦駅下車、徒歩約900m



南薫造記念館

KUNZO MINAMI MEMORIAL MUSEUM

〒737-2519 呉市安浦町内海南2丁目13-10 TEL(0823)84-6421

